

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant: Noriko Ito

Serial No.: unassigned

Art Unit: unassigned

Filed: herewith

Docket: 14200

For: ADVERTISEMENT PROVIDING
SYSTEM AND METHOD

Dated: March 21, 2001




Assistant Commissioner for Patents
Washington, DC 20231

CLAIM OF PRIORITY

Sir:

Applicant, in the above-identified application, hereby claims the right of priority in connection with Title 35 U.S.C. §119 and in support thereof, herewith submits a certified copy of Japanese Patent Application No. 095391/2000 (2000-095391), filed on March 30, 2000.

Respectfully submitted,


Paul J. Esatto, Jr.
Registration No. 30,749

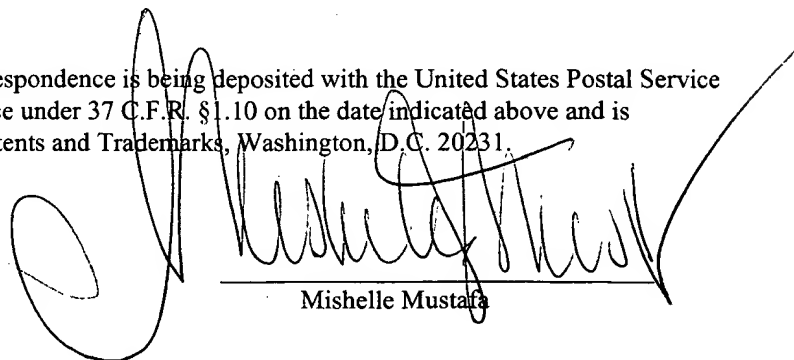
Scully, Scott, Murphy & Presser
400 Garden City Plaza
Garden City, NY 11530
(516) 742-4343
PJE:vjs

CERTIFICATE OF MAILING BY "EXPRESS MAIL"

"Express Mail" Mailing Label Number: EL835918033US
Date of Deposit: March 21, 2001

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service "Express Mail Post Office to Addressee" service under 37 C.F.R. §1.10 on the date indicated above and is addressed to the Assistant Commissioner of Patents and Trademarks, Washington, D.C. 20231.

Dated: March 21, 2001


Mishelle Mustafa

日本国特許庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

209
US

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日

Date of Application:

2000年 3月30日

出願番号

Application Number:

特願2000-095391

出願人

Applicant(s):

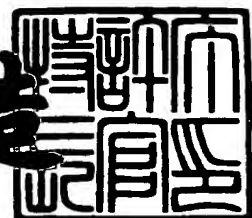
日本電気株式会社



2000年12月15日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2000-3103824

【書類名】 特許願
【整理番号】 33509755
【あて先】 特許庁長官 殿
【国際特許分類】 H04H 1/00
G06F 17/60

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内
【氏名】 伊東 紀子

【特許出願人】

【識別番号】 000004237
【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

【識別番号】 100082935
【弁理士】
【氏名又は名称】 京本 直樹
【電話番号】 03-3454-1111

【選任した代理人】

【識別番号】 100082924
【弁理士】
【氏名又は名称】 福田 修一
【電話番号】 03-3454-1111

【選任した代理人】

【識別番号】 100085268
【弁理士】
【氏名又は名称】 河合 信明
【電話番号】 03-3454-1111

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008279
【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9115699

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 広告提供システムおよび広告提供方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

通信回線と、該通信回線により相互に接続された通信事業者端末、消費者端末、企業端末とを備えた広告提供システムであり、

前記通信事業者端末は、

広告情報、消費者の位置情報および嗜好情報を格納する手段と、前記消費者の前記位置情報と前記嗜好情報と時間を考慮して消費者毎に前記広告情報を選択し、前記広告情報を該当する消費者に送信する手段とを含み、

前記消費者端末は、

通信事業者端末から広告情報を表示する手段と、当該消費者端末の位置情報を前記通信事業者端末に送信する手段と、前記広告情報に基づき消費者が選択した商品やサービスへの予約依頼情報を前記通信事業者に送信する手段とを含み、

前記企業端末は、

前記広告情報を作成し、前記通信事業者端末へ送信する手段と、前記通信事業者端末経由の前記予約依頼を受け予約処理を行う手段と、前記消費者が来店の際に、予約依頼があったかどうか確認する手段と、前記企業が前記消費者へ商品やサービスを販売する手段とを含むことを特徴とする広告提供システム。

【請求項 2】

前記通信事業者端末から前記消費者端末への広告情報は、電子メールにより送信されることを特徴とする請求項 1 記載の広告提供システム。

【請求項 3】

前記予約依頼情報は、電子メールにより前記消費者端末から前記通信事業者端末に送信されることを特徴とする請求項 1 記載の広告提供システム。

【請求項 4】

前記予約依頼情報は、電子メールにより前記通信事業者端末から前記企業端末に送信されることを特徴とする請求項 1 記載の広告提供システム。

【請求項 5】

前記通信回線は、インターネットであることを特徴とする請求項1記載の広告提供システム。

【請求項6】

前記通信事業者端末は、前記消費者の現在位置、前記広告記載の店舗の位置と現在時刻より、来店予測時刻を計算し、前記企業に送信する手段を更に備えることを特徴とする請求項1記載の広告提供システム。

【請求項7】

前記通信事業者端末は、前記通信事業者に依頼した広告の契約と、送信された前記消費者予約依頼情報により、前記企業が広告効果を計算する手段を更に備えることを特徴とする請求項1記載の広告提供システム。

【請求項8】

前記通信事業者端末は、前記広告効果を元に広告料を決定する手段を更に備えることを特徴とする請求項7記載の広告提供システム。

【請求項9】

消費者の位置情報と前記消費者の嗜好情報と、時間を考慮して広告情報を選択するステップと、

前記広告情報を前記消費者に送信するステップと、

前記広告情報を消費者端末に表示するステップと、

前記消費者の前記位置情報を前記通信事業者に送信するステップと、

前記消費者が前記広告情報を閲覧した結果、前記消費者が気に入った商品やサービスへの予約依頼を前記通信事業者に送信するステップと、

企業が前記広告情報を作成し、前記通信事業者端末へ送信するステップと、前記企業が、前記通信事業者からの前記消費者の予約依頼を受け付けるステップと、

前記企業が、予約処理を行うステップと、

前記消費者が来店の際に、予約依頼があったかどうかを前記企業が確認するステップと、

前記企業が前記消費者へ商品やサービスを販売するステップとを含むことを特徴とする広告提供方法。

【請求項 1 0】

前記広告情報は、電子メールにより前記消費者に送信されることを特徴とする請求項 9 記載の広告提供方法。

【請求項 1 1】

前記予約依頼情報は、電子メールにより前記消費者から前記通信事業者に送信されることを特徴とする請求項 9 記載の広告提供方法。

【請求項 1 2】

前記予約依頼情報は、電子メールにより前記通信事業者から前記企業に送信されることを特徴とする請求項 9 記載の広告提供方法。

【請求項 1 3】

前記消費者端末と、通信事業者端末、企業端末は、インターネットを介して相互に接続されることを特徴とする請求項 9 記載の広告提供方法。

【請求項 1 4】

前記通信事業者が、前記消費者の現在位置、前記広告記載の店舗の位置と現在時刻より、来店予測時刻を計算し、前記企業に送信するステップを含むことを特徴とする請求項 9 記載の広告提供方法。

【請求項 1 5】

前記通信事業者が、前記通信事業者に依頼した広告の契約と、送信された前記消費者予約依頼情報により、前記企業が広告効果を計算するステップを含むことを特徴とする請求項 9 記載の広告提供方法。

【請求項 1 6】

前記通信事業者が、前記広告効果率を元に広告料を決定するステップを含むことを特徴とする請求項 1 5 記載の広告提供方法。

【請求項 1 7】

通信回線により消費者端末及び企業端末とに接続される広告提供システム用通信事業者端末であり、

前記企業端末からの広告情報、前記消費者端末からの位置情報および消費者の嗜好情報を格納する手段と、前記位置情報と前記嗜好情報と時間を考慮して消費者毎に前記広告情報を選択し、前記広告情報を該当する消費者に送信する手段と

を含むことを特徴とする広告提供システム用通信事業者端末。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、情報提供方法に関し、特に消費者の位置情報や嗜好に応じた情報を提供し、消費者の購買活動につながるような広告提供方法に関する。

【0002】

【従来技術】

従来、ファーストフード等の店舗では、電話による予約サービスを実施している。このサービスでは、消費者が来店の時刻を店舗に電話で通知し、店舗では消費者が来店するまでの時間内に商品の用意（ファーストフード店の場合などは調理など）を済ませておく。消費者は、待ち時間なしで希望する商品を手に入れることができる。

【0003】

また、携帯電話i-modeサービスでは、消費者はインターネット上のレストラン情報を検索することが可能であり、消費者は、その検索結果画面より気に入ったレストランに電話し、予約を行うことができる。

【0004】

また、特願平11-312487号明細書は、放送による情報提供サービスを利用した携帯端末を利用し、現在時刻、ユーザの位置情報、ユーザの嗜好情報を考慮した広告を受信するシステムを開示している。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

電話による予約サービスでは、消費者は店舗の場所や電話番号などの情報、自分の現在位置から店舗までの所要時間を自分で計算し、店舗に通達しなければならなかった。そして、i-mode携帯電話におけるレストラン検索においても、消費者がレストランに対し要求を行う必要があった。広告主にとっては、ターゲットユーザにピンポイントに広告情報を提示することができなかった。また、特願平11-312487号明細書記載のシステムでは、広告を提供した企業が、広告

の聴取率や広告の効果を把握することが難しいという問題があった。

【0006】

そこで、本発明の目的は、上記の問題を解消し、通信事業者を介することで、消費者の状況（時間、場所、嗜好）を考慮した広告情報をピンポイントで配信し、消費者の購買要求を広告主につなぐことができ、広告の効果をあげることを可能とする広告提供システムおよび広告提供方法を提供することにある。

【0007】

【課題を解決するための手段】

請求項1記載の本発明は、広告提供システムにおいて、通信回線と、該通信回線に相互に接続された通信事業者端末、消費者端末、企業端末とを備え；前記通信事業者端末は、広告情報、前記消費者の位置情報、および嗜好情報を格納する手段と、前記消費者の前記位置情報と前記嗜好情報と、時間を考慮して前記広告情報を選択し、前記広告情報を前記消費者に送信する手段とを含み；前記消費者端末は、前記広告情報を表示する手段と、前記消費者の前記位置情報を前記通信事業者に送信する手段と、前記広告情報を閲覧した結果、前記消費者が気に入った商品やサービスへの予約依頼を前記通信事業者に送信する手段とを含み；前記企業端末は、前記広告情報を作成し、前記通信事業者端末へ送信する手段と、前記通信事業者からの前記消費者の予約依頼を受け付け、予約処理を行う手段と、前記消費者が来店の際に、予約依頼があったかどうか確認する手段と、前記企業が前記消費者へ商品やサービスを販売する手段とを含むことを要旨とする。これにより、消費者の状況（時間、場所、嗜好）を考慮した広告情報をピンポイントで配信することで消費者の購買意思を高めることが期待でき、消費者の購買要求を広告主につないで、広告の効果をあげることを可能とする。

【0008】

請求項2記載の本発明は請求項1記載の本発明において、前記広告情報は、電子メールにより前記消費者端末に送信されることを要旨とする。これにより、既存の他のシステムと組み合わせたシステムを容易に構築できる。

【0009】

請求項3記載の本発明は請求項1記載の本発明において、前記予約依頼情報は

、電子メールにより前記消費者端末から前記通信事業者端末に送信されることを要旨とする。これにより、既存の他のシステムと組み合わせたシステムを容易に構築できる。

【 0 0 1 0 】

請求項 4 記載の本発明は請求項 1 記載の本発明において、前記予約依頼情報は、電子メールにより前記通信事業者端末から前記企業端末に送信されることを要旨とする。これにより、既存の他のシステムと組み合わせたシステムを容易に構築できる。

【 0 0 1 1 】

請求項 5 記載の本発明は請求項 1 記載の本発明において、前記通信回線は、インターネットであることを要旨とする。これにより、既存の通信インフラを使用することができる。

【 0 0 1 2 】

請求項 6 記載の本発明は請求項 1 記載の本発明において、前記通信事業者端末は、前記消費者の現在位置、前記広告記載の店舗の位置と現在時刻より、来店予測時刻を計算し、前記企業に送信する手段を更に備えることを要旨とする。これにより、消費者は来店の際に待ち時間なしで、希望する商品を手に入れることができ、企業は購買力があがることが期待できる。

【 0 0 1 3 】

請求項 7 記載の本発明は請求項 1 記載の本発明において、前記通信事業者端末は、前記通信事業者に依頼した広告の契約と、送信された前記消費者予約依頼情報により、前記企業が広告効果を計算する手段を更に備えることを要旨とする。これにより、企業は広告効果を把握することができる。

【 0 0 1 4 】

請求項 8 記載の本発明は請求項 7 記載の本発明において、前記通信事業者端末は、前記広告効果率より、広告料を決定する手段を更に備えることを要旨とする。これにより、企業は妥当な広告料を決定することができる。

【 0 0 1 5 】

請求項 9 記載の本発明は、消費者の位置情報と前記消費者の嗜好情報と、時間

を考慮して広告情報を選択するステップと、前記広告情報を前記消費者に送信するステップと、前記広告情報を消費者端末に表示するステップと、前記消費者の前記位置情報を前記通信事業者に送信するステップと、前記消費者が前記広告情報を閲覧した結果、前記消費者が気に入った商品やサービスへの予約依頼を前記通信事業者に送信するステップと、企業が前記広告情報を作成し、前記通信事業者端末へ送信するステップと、前記企業が、前記通信事業者からの前記消費者の予約依頼を受け付けるステップと、前記企業が、予約処理を行うステップと、前記消費者が来店の際に、予約依頼があったかどうかを前記企業が確認するステップと、前記企業が前記消費者へ商品やサービスを販売するステップとを含むことを要旨とする。

【 0 0 1 6 】

これにより、消費者の状況（時間、場所、嗜好）を考慮した広告情報をピンポイントで配信することで消費者の購買意思を高めることが期待でき、消費者の購買要求を広告主につないで、広告の効果をあげることを可能とする。請求項 1 0 記載の本発明は請求項 9 記載の本発明において、前記広告情報は、電子メールにより前記消費者に送信されることを要旨とする。

【 0 0 1 7 】

これにより、既存の他のシステムと組み合わせたシステムを容易に構築できる。請求項 1 1 記載の本発明は請求項 9 記載の本発明において、前記予約依頼情報は、電子メールにより前記消費者から前記通信事業者に送信されることを要旨とする。これにより、既存の他のシステムと組み合わせたシステムを容易に構築できる。

【 0 0 1 8 】

請求項 1 2 記載の本発明は請求項 9 記載の本発明において、前記予約依頼情報は、電子メールにより前記通信事業者から前記企業に送信されることを要旨とする。これにより、既存の他のシステムと組み合わせたシステムを容易に構築できる。

【 0 0 1 9 】

請求項 1 3 記載の本発明は請求項 9 記載の本発明において、前記消費者端末と

、通信事業者端末、企業端末は、インターネットを介して相互に接続されることを要旨とする。これにより、既存の通信インフラを使用することができる。

【 0 0 2 0 】

請求項 1 4 記載の本発明は請求項 9 記載の本発明において、前記通信事業者が、前記消費者の現在位置、前記広告記載の店舗の位置と現在時刻より、来店予測時刻を計算し、前記企業に送信するステップを含むことを要旨とする。これにより、消費者は来店の際に待ち時間なしで、希望する商品を手に入れることができ、企業は購買力があがることが期待できる。

【 0 0 2 1 】

請求項 1 5 記載の本発明は請求項 9 記載の本発明において、前記通信事業者が、前記通信事業者に依頼した広告の契約と、送信された前記消費者予約依頼情報により、前記企業が広告効果を計算するステップを含むことを要旨とする。これにより、企業は広告効果を把握することができる。

【 0 0 2 2 】

請求項 1 6 記載の本発明は請求項 1 7 記載の本発明において、前記通信事業者が、前記広告効果率より、妥当な広告料を決定するステップを含むことを要旨とする。これにより、企業は妥当な広告料を決定することができる。

【 0 0 2 3 】

請求項 1 7 記載の本発明は、請求項 9 から 1 6 記載の方法を実施するための中核となる通信事業者用端末を提供する。

【 0 0 2 4 】

【発明の実施の形態】

次に、本発明の一実施例について図面を参照して説明する。図 1 は、一実施形態に係わる広告提供方法を概念的に示した基本モデルである。

【 0 0 2 5 】

上記の広告提供方法の基本モデルでは、通信事業者 1 0 0 と、通信事業者 1 0 0 からの広告情報を視聴する消費者 1 0 1 と、通信事業者 1 0 0 に広告を依頼し、消費者 1 0 1 に商品を販売する企業 1 0 2 から構成されている。情報の流れが矢印の実線で、お金の流れが点線でそれぞれ示されている。

【 0 0 2 6 】

例えば、通信事業者 1 0 0 は、インターネットを経由して、携帯端末、i-mode 対応携帯電話に WEB コンテンツやメールを送信することを可能とする。また、消費者 1 0 1 は、緯度経度の数値を出力する GPS 出力装置が添付されている携帯端末や携帯電話を所有し、消費者 1 0 1 の位置情報を通信事業者にある一定時間ごとに送信できる状況にあるとする。さらにまた、企業 1 0 2 は、広告情報（図 6）を通信事業者に提供する。その広告情報には、対象とする消費者 1 0 1 の属性、広告情報配信の有効な領域、有効な時間帯の情報が添付されている。通信事業者は、これらの条件に該当する消費者にのみ、広告を配信する。また企業 1 0 2 は通信事業者から、商品の予約依頼の情報を常時受信できる機構を備えているものとする。

【 0 0 2 7 】

図 2 は、通信事業者が所有するサーバの内部構成を示すブロック図である。図 3 は、消費者が持つ端末の内部構成を示すブロック図である。図 4 は、企業が持つ端末の内部構成を示すブロック図である。

【 0 0 2 8 】

図 2 において、通信事業者が持つサーバ 1 0 は、モデム 1 1、通信エンジン 1 2、受信データ処理部 1 3、送信情報選択部 1 4、ユーザ嗜好情報データベース（DB）1 5、広告情報 DB 1 6、予約処理部 1 7、広告情報書き込み部 1 8、時計 1 9、所要時間計算部 2 0 で構成される。

【 0 0 2 9 】

企業 1 0 2 から、広告情報（図 6）が送信されると、モデム 1 1、通信エンジン 1 2、受信データ処理部 1 3 を経由し、広告情報書き込み部 1 8 は、広告情報（図 6）を広告情報 DB 1 6 に格納する。モデム 1 1 は、消費者 1 0 1 からの位置情報や予約情報を受付、通信エンジン 1 2 へ渡す。送信情報選択部 1 4 は、時計 1 9 より現時刻を認識し、ユーザの嗜好情報とユーザの位置情報を考慮して広告情報 DB 1 6 から提示すべき情報を抽出し、通信エンジン 1 2 へ送信する。また予約処理部 1 7 が、ユーザからの予約依頼を通信エンジン 1 2 から受けると、予約対象である店舗の情報を広告情報 DB 1 6 にアクセスし、予約依頼のメール

を送信するよう、通信エンジン 1 2 へ指示する。また、広告効果・広告料計算部 2 1 では、ユーザからの予約依頼情報と、企業との広告の契約を元に広告の効果と広告料を計算する。

【0030】

図 3 において、消費者 1 0 1 が所有する端末 3 0 は、モデム 3 1、CPU 3 2、GPS レシーバ 3 3、入力装置 3 5、出力装置 3 6 とローカルディスク 3 4 で構成される。通信事業者 1 0 0 から、広告情報（図 6）が送信されると、モデム 3 1 を経由し、CPU 3 2 は、データをローカルディスク 3 4 に格納し、また出力装置 3 6 にデータを出力する。入力装置 3 5 が、消費者 1 0 1 からの予約依頼の入力を受け付けると、ローカルディスク 3 4 にアクセスし、ユーザが予約要求している広告情報を調査し、その広告と、GPS レシーバ 3 3 で取得した現在位置情報をモデム 3 1 経由で、通信事業者 1 0 0 に予約依頼を送信する。

【0031】

図 4 において、企業 1 0 2 が所有する端末 4 0 は、モデム 4 1、CPU 4 2、予約情報 DB 4 3、広告情報 DB 4 4、入力装置 4 5、出力装置 4 6 とで構成される。企業 1 0 2 は、広告代理店等において制作した広告情報を、入力装置 4 5 を用いて、広告情報 DB 4 4 に格納する。CPU 4 2 は、モデム 4 1 を介して、広告情報（図 6）を通信事業者 1 0 0 へ送信する。通信事業者 1 0 0 から、消費者 1 0 1 の予約情報（図 8）を得ると、CPU 4 2 は予約情報 DB 4 3 に格納する。

【0032】

図 5 は、本発明の一実施例による広告提供方法を示すフローチャートである。

【0033】

図 1 から図 8 を参照し、本発明の一実施例による全体の動作について説明する。

【0034】

通信事業者 1 0 0 は、消費者 1 0 1 の位置情報（GPS 出力値）を収集する（図 5 ステップ A 1）。通信事業者 1 0 0 は、企業 1 0 2 から依頼された広告から、契約期間内のものを調べ、消費者 1 0 1 の状況（位置、現時刻、嗜好）によって、提示する広告を選択する（図 5 ステップ A 2）。通信事業者は、消費者 1 0 1

に広告情報（図 6）を送信する（図 5 ステップ A 3）。例えば、通信事業者 1 0 0 から、消費者 1 0 1 に対して、広告情報、または広告情報の所在地（URL）を記載した電子メールを送信する。

【 0 0 3 5 】

消費者 1 0 1 は通信事業者 1 0 0 から送信された広告情報を、携帯端末や携帯電話を介して閲覧する（図 5 ステップ A 4）。例えば、消費者 1 0 1 は、送信された広告情報をメールソフトや WWW ブラウザ上で閲覧する。消費者 1 0 1 が広告情報を閲覧し、気に入った商品やサービスがある場合（図 5 ステップ A 5）、通信事業者 1 0 0 に予約依頼を送信する（図 5 ステップ A 6）。例えば、消費者 1 0 1 は予約依頼の電子メールを送信する。例えば、消費者 1 0 1 閲覧している WWW ブラウザ上に自動的に予約依頼のメールが送信されるボタンが存在し、消費者 1 0 1 はそのボタンを押すことで予約依頼を送信する。

【 0 0 3 6 】

通信事業者 1 0 0 は、消費者 1 0 1 の予約依頼情報（図 8）を企業 1 0 2 に送信する。その際、消費者 1 0 1 の位置情報より、予想来店時刻を計算し（図 5 ステップ A 7）、その結果も送信する（図 5 ステップ A 8）。例えば、通信事業者 1 0 0 は、予約依頼情報を電子メールによって企業 1 0 2 へ送信する。

【 0 0 3 7 】

企業 1 0 2 は予約処理を行う（図 5 ステップ A 9）。例えば、企業 1 0 2 は、通信事業者 1 0 0 から予約依頼が記述されたメールを受信し、それを参照して、消費者 1 0 1 の予約を企業 1 0 2 側で管理している予約リスト（図 4 予約情報 D B 4 3）に追加する。

【 0 0 3 8 】

消費者 1 0 1 が来店すると、企業 1 0 2 は、管理している予約リストより消費者 1 0 1 を確認し、予約した商品やサービスを販売する。その際、予約による値引きがある場合は（図 5 ステップ A 1 0）、値引きして販売し（図 5 ステップ A 1 1）、ない場合は値引きなしで販売する（図 5 ステップ A 1 2）。

【 0 0 3 9 】

通信事業者 1 0 0 は、企業 1 0 2 との広告の契約を参照し、広告配信回数に対

し、どれくらいの割合で購買活動につながったか（購買リンク率）を計算し、広告の効果を求める（図5ステップA13）。例えば、通信事業者100より、広告の契約において広告の配信回数が増加している場合、広告契約期間内の予約数／配信回数を購買リンク率として計算する。購買リンク率および、広告配信を開始前と開始後の売上の上昇率を元に、広告の効果を計算する。通信事業者100は、計算結果を元に広告料を決定し、企業102に提示する（図5ステップA14）。

【発明の効果】

以上を説明したように、本発明によれば、消費者は自分の状況（時間、場所、嗜好）に合致した広告情報を入手でき、予約依頼を容易に行うことができる。また、企業は広告情報の聴取率、顧客情報を取得でき、広告情報配信後、直接的に消費者を購買活動へ導くことを可能にする効果がある。また、広告主である企業は広告の効果を把握することが可能になる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

一実施例につき、商品・情報とお金の流れを概念的に示した図である。

【図2】

図1に示す通信事業者が持つサーバの内部構成を示すブロック図である。

【図3】

図1に示す消費者が持つ端末の内部構成を示すブロック図である。

【図4】

図1に示す企業が持つ端末の内部構成を示すブロック図である。

【図5】

本発明の一実施例による広告提供方法を示すフローチャートである。

【図6】

図1に示す本発明一実施形態において、企業から通信事業者に送信される広告情報のフォーマットを示す図である。

【図7】

図1に示す本発明一実施形態において、通信事業者から消費者へ送信される広

告情報のフォーマットを示す図である。

【図 8】

図 1 に示す本発明一実施形態において、通信事業者から企業に送信される予約情報のフォーマットを示す図である。

【符号の説明】

- 1 0 通信事業者サーバ
- 1 1 モデム
- 1 2 通信エンジン
- 1 3 受信データ処理部
- 1 4 送信情報選択部
- 1 5 ユーザ嗜好情報 D B
- 1 6 広告情報 D B
- 1 7 予約処理部
- 1 8 広告情報書き込み部
- 1 9 時計
- 2 0 所要時間計算部
- 2 1 広告効果・広告料計算部
- 3 0 消費者端末
- 3 1 モデム
- 3 2 CPU
- 3 3 GPSレシーバ
- 3 4 ローカルディスク
- 3 5 入力装置
- 3 6 出力装置
- 4 0 企業端末
- 4 1 モデム
- 4 2 CPU
- 4 3 予約情報 D B
- 4 4 広告情報 D B

4 5 入力装置

4 6 出力装置

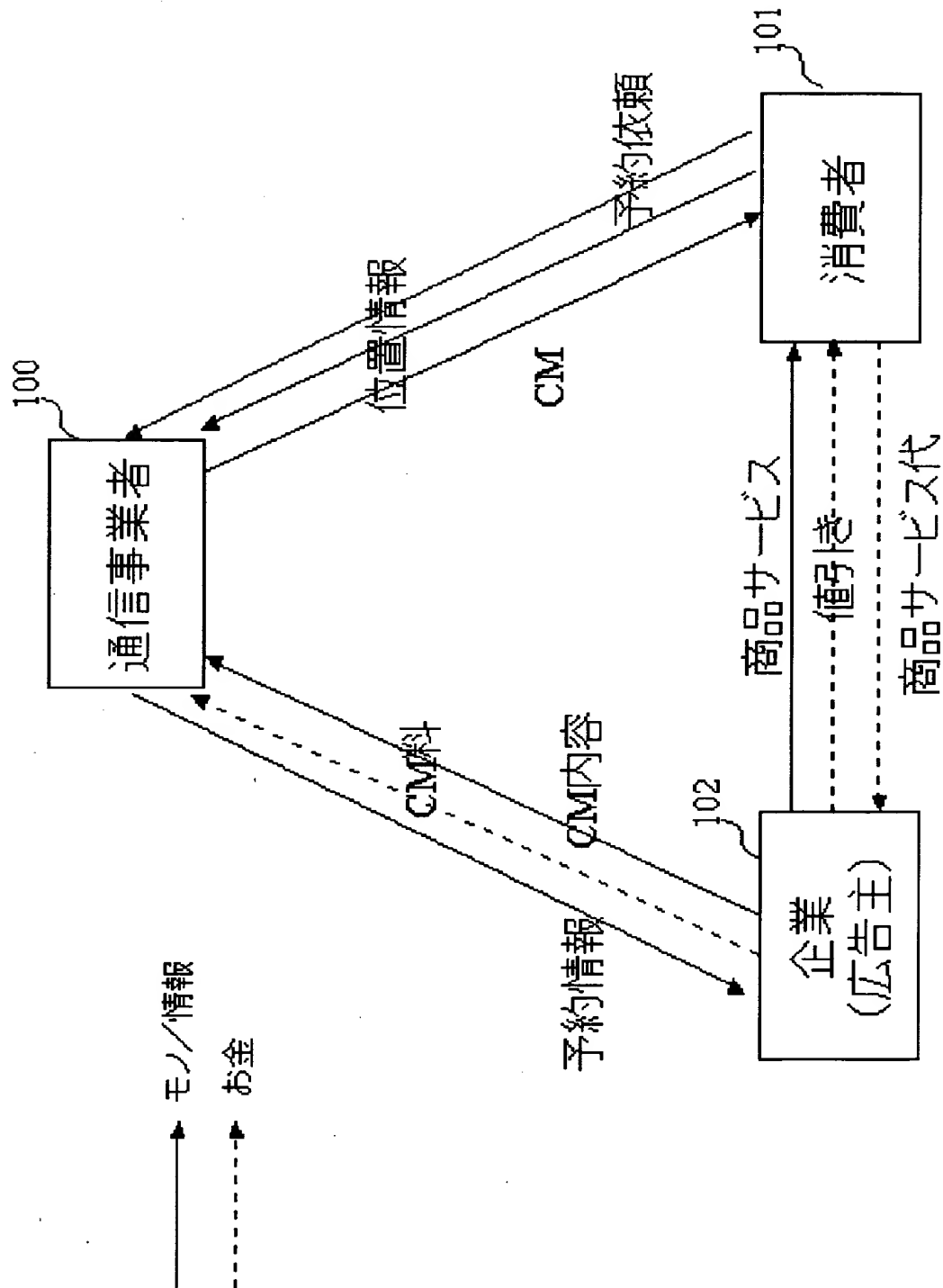
1 0 0 通信事業者

1 0 1 消費者

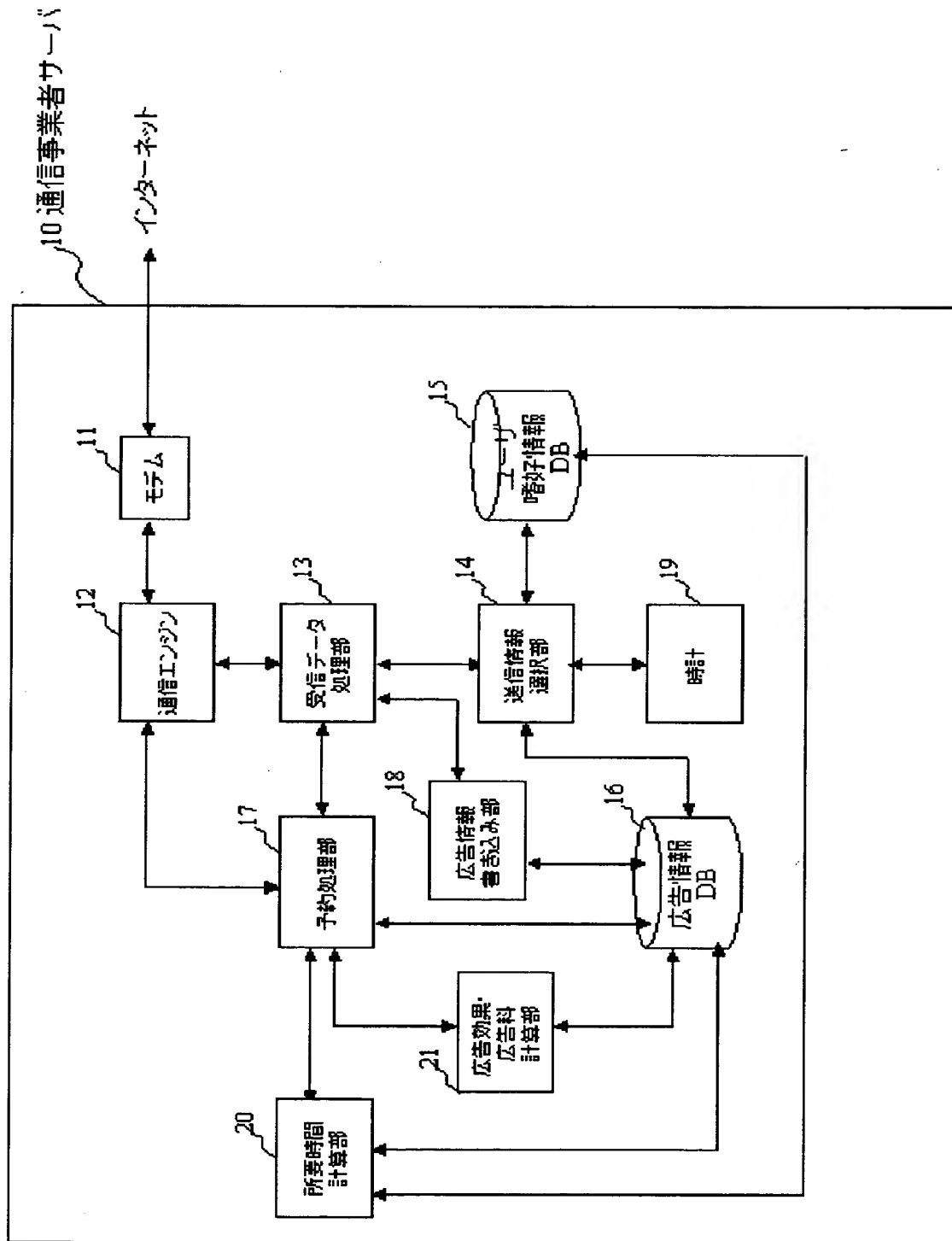
1 0 2 企業

【書類名】 図面

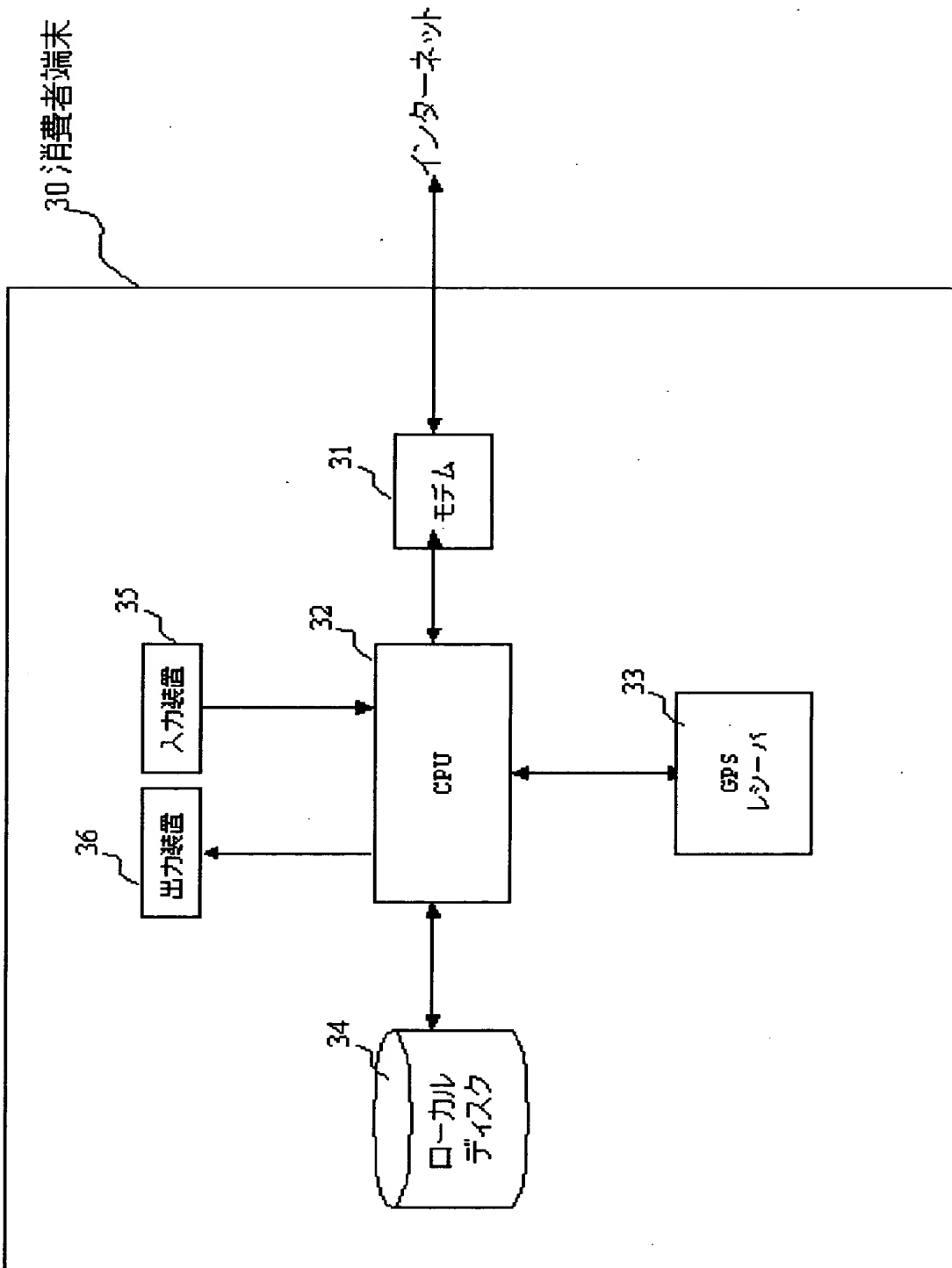
【図 1】



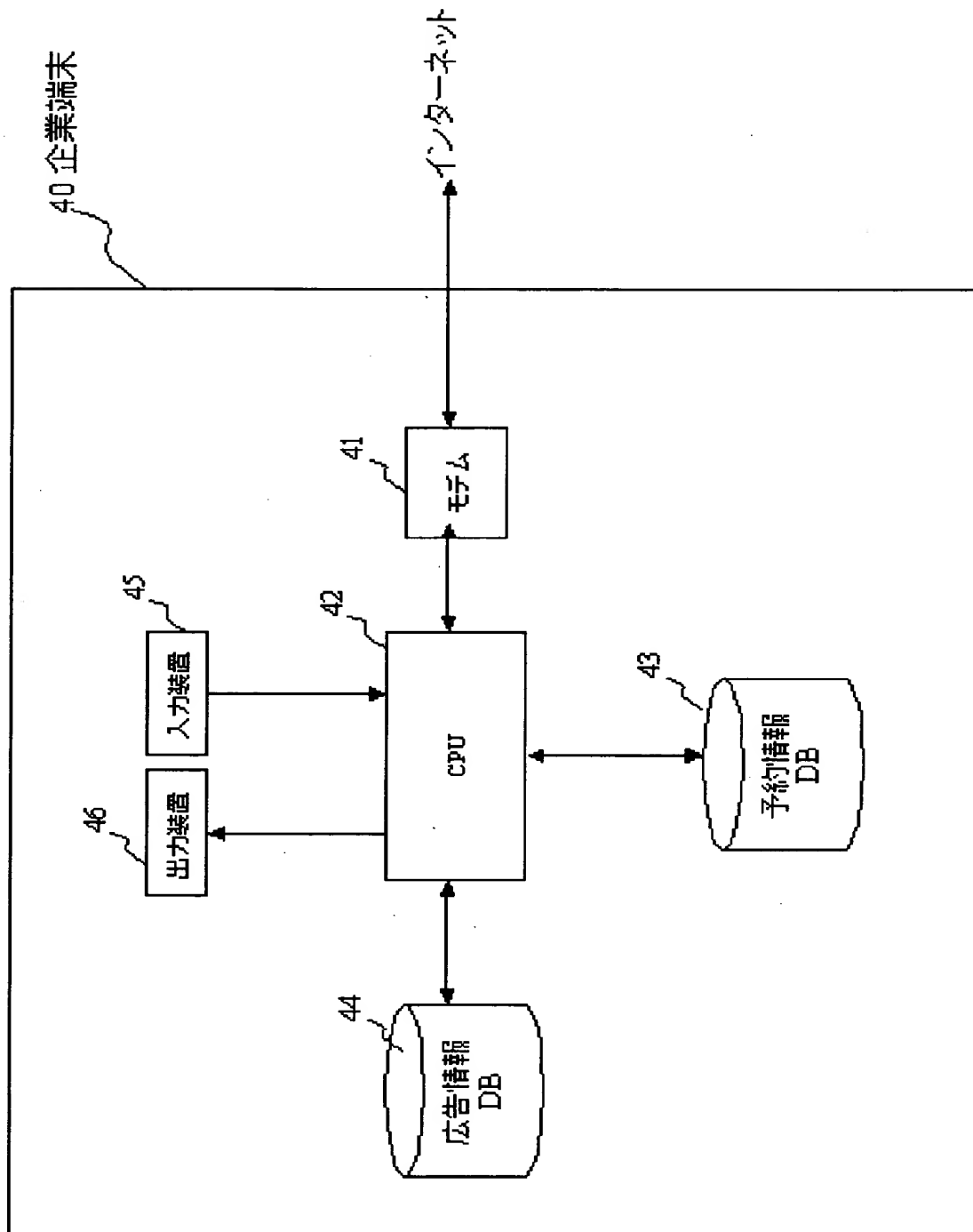
【図 2】



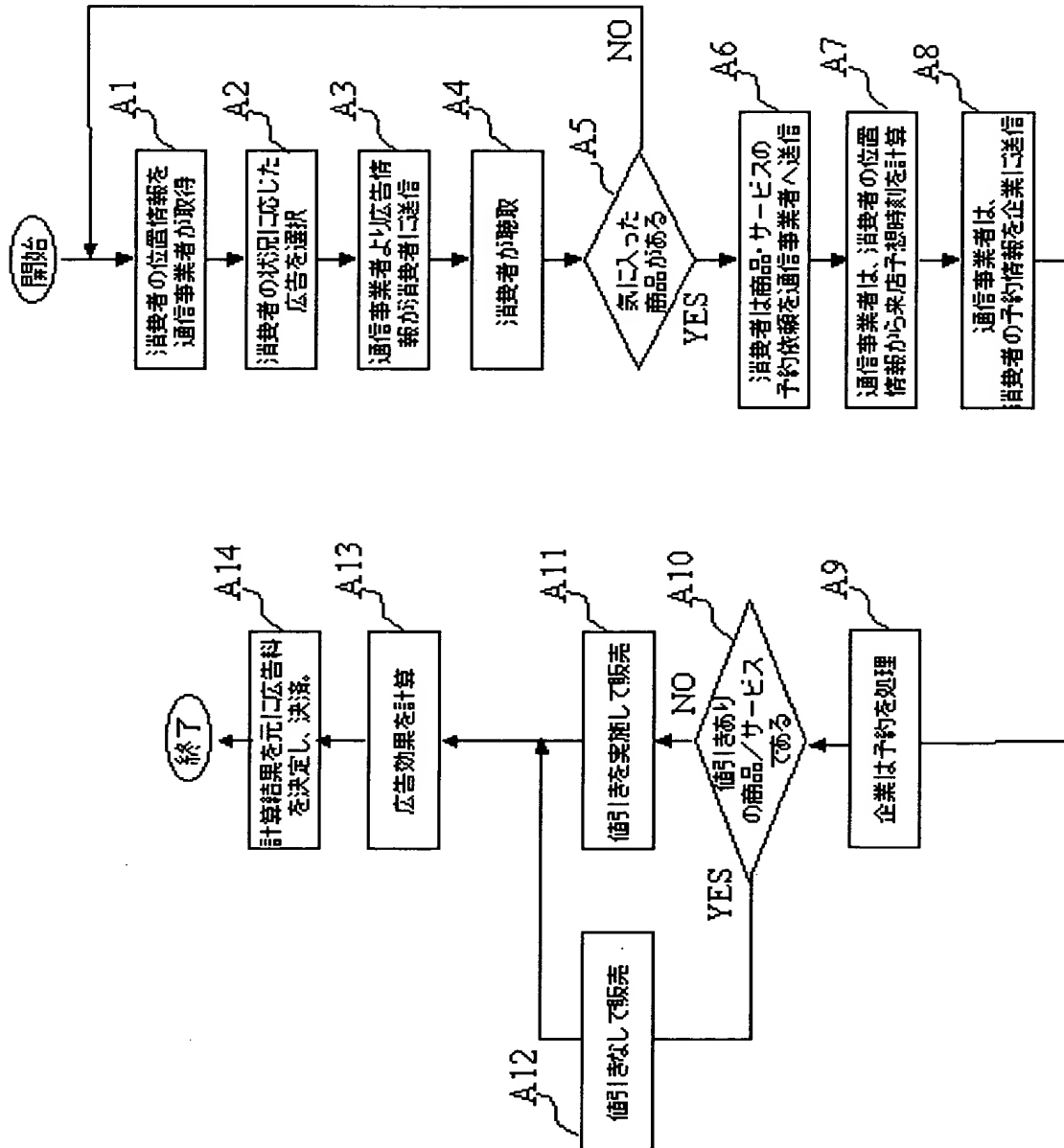
【図 3】



【図 4】



【図 5】



【図6】

広告企業名		A/バーガーショップ
広告商品名		AAAバーガーセット
広告の 属性情報	対象とする消費者	10～20代の若者
	広告再生有効領域	神奈川県川崎市
	広告再生有効時間帯	平日、 11:00-13:00
広告内容	音声	AAA.wav
	HTML	AAA.html

【図 7】

広告企業名	広告商品名	広告内容(音声・画像)
A/バーガーショップ	AAA/バーガーセット	AAA.wav, AAA.html
B/レストラン	スペシャルディナー	BBB.wav, BBB.html
C/アミューズメントランド	スプリングイベント	CCC.wav, CCC.html
...

【図 8】

予約者名	予約時刻	位置	来店推測時刻
鈴木一郎	2000/02/29/11:58	東経135度42分 北緯35度10分	2000/2/29/12:38
山田花子	2000/02/29/12:15	東経135度42分 北緯25度01分	2000/2/29/12:35
⋮	⋮	⋮	⋮

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 消費者の時間、場所、嗜好を考慮した広告情報をピンポイントで配信し、消費者の購買要求を広告主にとりつぐシステムを提供。

【解決手段】 通信事業者端末は、広告情報、消費者の位置情報及び嗜好情報を格納し、位置情報と嗜好情報と時間とに基づいて広告情報を選択し、選択された広告情報を該当する消費者に送信する。消費者端末は、位置情報を通信事業者端末に送信する手段と、受信広告情報を表示する手段と、消費者が広告情報から選択した商品等の予約依頼を通信事業者端末に送信する手段とを含む。企業端末は、広告情報を、通信事業者端末へ送信する手段と、通信事業者を經由した予約依頼を受け付け予約処理を行う手段と、消費者が来店の際に、予約依頼があったかどうか確認する手段と、商品等を販売する手段とを含む。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願2000-095391
受付番号	50000400782
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0096
作成日	平成12年 3月31日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成12年 3月30日
-------	-------------

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日	1990年 8月29日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区芝五丁目7番1号
氏 名	日本電気株式会社